

## 平成 27 年度社会福祉法人静香会事業報告

### ○ 法人本部

#### 1. 27 年度重点目標に対する取組み

- (1) 法人本部機能を設け、法人組織体制の強化を図る
  - ①法人の基本理念と基本方針を明確に示した。またこれらを記したものを全職員が携行して理解の共有を図った。
  - ②法人本部の会議や委員会を充実させ管理職間で情報を共有した。各施設共通の課題を洗い出し法人全体で取り組むことで、職場環境や業務等の改善に繋げた。
  - ③公認会計士や社会労務士による定期的な指導を受け、経営の健全化と労務管理の改善に努めた。
- (2) 利用者の健康に十分留意しながら、安心安全で温かみのある質の高いサービスを提供する。また利用者・保護者のニーズを把握し適切なサービスを提供することで、満足度を高めていく。
  - ①利用者主体の支援をすることを法人全体で心掛けた。
  - ②情報管理システムで、利用者の健康や日常の状況、利用者保護者の要望等、必要な情報を共有し、サービスの向上・満足度の向上に努めた。
  - ③ISO システムに則り、常に業務を見直し改善を行った。
- (3) 職員一人ひとりの資質を高めるため、職員研修を法人・施設内で充実させると共に、外部の各種研修にも積極的に参加する。
  - ①法人内・施設内研修・虐待防止、感染症、福祉力向上、マナー講座  
利用者主体の支援とは、支援技術向上  
施設間交流研修、マイナンバー制度等
  - ②外部研修・県健康福祉部、県社協、県福祉協会、保育士会等の研修への参加 (61 講座)  
他施設の見学 (6 か所)
- (4) 『地域の福祉ニーズへの対応』について、他法人の取組みや行政からの情報を元に、さらに積極的な対応を検討していく。
  - ①地域に開かれた法人づくり・会議室・駐車場の開放、物品貸出
  - ②多様な主体との連携・協力・自立支援協議会への参画、事務局受託
  - ③福祉に対する理解の促進・講演講師派遣、授産製品販売、実習受入
  - ④地域のつながりの構築・ボランティア受入、地域及び法人行事への双方参加
  - ⑤地域福祉計画等策定への参画・長泉町、裾野市
  - ⑥災害支援等への協力・福祉避難所として協力、災害派遣福祉チーム (DCAT) への参加
  - ⑦地域の多様な生活課題への取組み・地元行事・集会・防災への参加

- ⑧虐待防止・・・虐待情報の行政機関への通報・情報交換
- ⑨相談機能の充実・・・一般相談、計画相談、余暇支援（ハッピーのわ）  
障害者退院退所支援

## 2. 定例事業

### (1) 理事会・評議員会の開催

#### ① 平成 27 年 5 月 26 日(火) 10 時 悠雲寮 2 階会議室

##### 報告事項

理事長専決事項報告

##### 審議事項

第 1 号議案 理事の選任（評議員会）評議員の選任（理事会）

第 2 号議案 平成 26 年度社会福祉法人静香会事業報告

第 3 号議案 平成 26 年度社会福祉法人静香会決算報告  
及び監事監査報告

第 4 号議案 県指導監査結果に基づく是正報告

#### ② 平成 27 年 12 月 16 日（水） 10 時 悠雲寮 2 階会議室

##### 報告事項

理事長専決事項報告

##### 審議事項

第 1 号議案 平成27年度社会福祉法人静香会各会計補正予算

第 2 号議案 社会福祉法人静香会経理規程の一部改正

第 3 号議案 悠雲寮給食業務委託入札指名業者の選定基準

第 4 号議案 悠雲寮給食業務委託入札参加者の選定

第 5 号議案 悠雲寮給食業務委託入札立会い者の選任

第 6 号議案 このはな保育園給食業務委託入札指名業者の選定基準

第 7 号議案 このはな保育園給食業務委託入札参加者の選定

第 8 号議案 このはな保育園給食業務委託入札立会い者の選任

#### ③ 平成 28 年 3 月 23 日（水） 10 時 悠雲寮 2 階会議室

##### 報告事項

理事長専決事項報告

##### 審議事項

第 1 号議案 平成27年度社会福祉法人静香会各会計補正予算

第 2 号議案 平成28年度社会福祉法人静香会事業計画

第 3 号議案 平成28年度社会福祉法人静香会各会計収支予算

第 4 号議案 社会福祉法人静香会職員就業規則の一部改正

第 5 号議案 社会福祉法人静香会利用者等苦情対応要領に基づく  
第三者委員の選任

第 6 号議案 悠雲寮給食調理業務委託契約の締結

第 7 号議案 このはな保育園給食調理業務委託契約の締結

- (2) 監事監査
- ① 平成 27 年度事業及び収支決算監査  
平成 28 年 5 月 18 日(水) 悠雲寮応接室  
森本監事・杉山監事
- ② 中間会計監査  
平成 28 年 1 月 27 日 (水) 悠雲寮応接室  
森本監事
- (3) 苦情対応第三者委員会  
27 年 5/26、9/24、12/16 28 年 3/23 計 4 回
- (4) 行政機関による監査
- ① 県による指導監査  
このはな保育園  
平成 28 年 2 月 2 日 (火) 10 時 00 分～15 時 00 分
- (5) ISO 9 0 0 1
- ① 内部監査  
悠雲寮・・平成 27 年 6、7、8、11、12、27 年 1、2、3 月 計 8 回  
ほほえみ&みのり工房・・平成 27 年 5、11 月 計 2 回
- ② 外部審査  
平成 27 年 7 月 14 日 28 年 1 月 9 日 計 2 回  
9 時～17 時 悠雲寮 2 階会議室  
審査機関 I S C ジャパン 塩谷健吾審査員
- (6) 職員の健康管理  
インフルエンザ予防接種を全職員に実施した。(11 月、12 月)  
定期健康診断を実施した。(夜勤のある職員は年 2 回、その他職員は年 1 回)

【検査結果】

総合判定	区 分	27 年度	26 年度	内 容
A	異常なし	5	4	
B	軽度異常 問題ナシ	12	13	
C	要経過観察	30	26	体重(肥満・痩せ過ぎ) 腰椎変形 食事(尿酸値・高脂血症・肝機能)
D	要治療 要精密検査	20	19	脂質異常・高血圧・尿潜血・便潜血・腰 貧血・視力低下・心電図・胃(要内視鏡)
E	治療中	11	10	高血圧・糖尿病・高脂血症
計		78 名	72 名	

- (7) 法人会議
- ① 全体職員会議 4/2、7/1、10/1、1/5 計 4 回
  - ② 管理職会議 毎月 1～2 回 計 18 回
  - ③ 経営委員会 毎月 1 回 計 12 回
  - ④ 研修委員会 2 カ月に 1 回 計 6 回
  - ⑤ 人事評価委員会 9/17、2/23 計 2 回
  - ⑥ その他各種委員会 管理職会議時 計 18 回
- (8) 広報誌「悠雲」の発行  
4 月、7 月、10 月、1 月 計 4 回、毎回 850 部発行
- (9) ホームページ・ブログの更新
- ① ホームページ・・・年 4 回更新（基本理念・基本方針、苦情報告  
商品案内等）
  - ② ブログ・・・悠雲寮 毎日更新  
ほほえみ&みのり工房 週 2 回更新  
このはな保育園 月 2～3 回更新
- (10) 静香会全体行事
- ① 桜を楽しむ会 平成 27 年 4 月 2 日（木）
  - ② かき氷大会 平成 27 年 7 月 22 日（水）
- (11) 静香会秋祭りの開催  
平成 27 年 10 月 24 日（土）  
日頃お世話になっている地域の皆様をご招待し、盛大に秋祭りを開催した。  
来賓、利用者、保護者、職員 合計 480 人

3. 職員の採用及び退職 (平成 27.4.1～平成 28.3.31)

施設名	採用		退職	
	正規	パート	正規	パート
悠雲寮	3 名	2 名	4 名	1 名
ゆううん	0 名	2 名	0 名	1 名
悠雲の家 アネックス悠雲の家	0 名	0 名	0 名	0 名
ほほえみ&みのり工房	0 名	4 名	0 名	3 名
このはな保育園	2 名	1 名	1 名	3 名
計	5 名	9 名	5 名	8 名

## 各施設別事業

### ○生活介護：悠雲寮

#### 1. 目標に対する取り組み・・・目標：(1) (2) (3)

(1) 利用者の健康を守るための活動の充実を図り、日々の生活にメリハリをつける。

- ① 通所、及び入所利用者合同で活動する事を継続。障害程度、年齢、体力、健康状態に配慮した3つのグループに分け、歩行や体力作り、健康器具を取り入れた機能回復支援、身辺処理の支援、余暇支援など生活介護施設としての活動を実施。

#### ②週案

	月	火	水	木	金	土	日
A M	グループ 活動	グループ 活動	グループ 活動	レク (外出、生 け花含)	グループ 活動	・施設入所 ・男性清拭 ・女性入浴	施設入所 (入浴日)
P M	・各棟活動 ・男性入浴 ・女性清拭	・各棟活動 ・男性清拭 ・女性入浴	・各棟活動 ・男性入浴 ・女性清拭	レク(外出、 誕生日会、喫 茶含) ・男性清拭 ・女性入浴	・各棟活動 ・男性入浴 ・女性清拭	・生活介護 AM：合同 PM：男女棟 通所は半日	

(2) 利用状況を把握し、利用率向上に向けての策を講じる。

- ① 定員60人に対して平成27年度の平均利用者数は69.9名/日(約116%)  
土日祝日の開所日の利用者数を確保する為、調理実習やクリスマス会等のイベントを計画し実施。除々に土日祝日の出席率が上がった。

(3) 各利用者の満足度を把握し、利用者支援に反映させる。

#### ①外出支援

利用者の希望により外出先を決定し、年間を通して外出の機会を設けた。  
地域で行なわれるイベントにも見学という形で参加し、地域とのつながりを大切にした。

保護者との旅行は11月に堂ヶ島方面に行き、多くの保護者が参加。

- ② 嗜好調査の実施、誕生日献立、喫茶(栄養士報告)  
③ 利用者による自治会活動の実施(外出希望、食事関係、利用者関係など利用者間で話し合った)。  
④ 利用者満足度アンケートの実施

#### 2. 利用について

(1) 生活介護サービスとして9:00~15:00開所。

日中活動は通所、入所合同の活動。

(2) 障害支援区分 3 以上 (50 歳以上は 2 以上)

### 3. 利用の状況

(1) 車椅子利用者、歩行困難者、高齢者など利用者の状態像の変化により、個別の対応を必要とする方が多く、27 年は利用者支援中のケガを伴う事故が 3 件発生。いずれも完治している。

(2) 通所は 9 月に男性利用者新規契約。(ロングショートを利用しながら) 28 年 3 月末時点で 25 名。

### (3) 障害支援区分

障害支援区分 (28 年 3 月 31 日)

区分	3		4		5		6		計	
	27.4	28.3	27.4	28.3	27.4	28.3	27.4	28.3	27.4	28.3
男性	0	0	0	0	6	4	25	25	31	29
女性	0	0	8	5	5	7	8	10	21	22
通所	2	2	1	1	5	6	16	16	24	25
計	2	2	9	6	16	17	49	51	76	76

※平均 5.48 (男性: 5.86 女性: 5.22 通所: 5.28)

### 4. 個別支援

利用者や家族の要望等を取り入れながら個別支援計画を作成し、個々に具体的な対応を図り 4 ヶ月に 1 度の見直しを実施。

### 5. 行事

行事	実施日	会場	備考
南一色区民祭	10/4	宮脇公園	南一色運動会
福祉健康祭り	10/18	福祉会館	長泉町主催・いけばな 6 名
長泉町四ツ溝柿 ロードレース	11/1	旧長高周辺	9 名参加
日帰り旅行	11/19	堂ヶ島方面	保護者 45 名・利用者 56 名
静香会秋祭り	10/24	悠雲寮グラウンド	
わかふじスポーツ大会	8/30	草薙グラウンド	フライングディスク・15 名
希望外出イベント外出	年 31 回	利用者年 3 回	入所利用者対象で宿泊外出を実施 (伊豆方面、横浜、関西、TDR)

## 6. 地域交流

- ・地区防災訓練の参加→長泉町総合防災訓練（南一色区）は雨天のため中止。
- ・不二聖心学生による奉仕作業の受け入れ。

### (1) 体験学習等の受け入れ

学校名	受入日	備考
不二聖心女子学院	6/19 12/10	18名（2回）

### (2) 福祉系高校、専門学校、短大、大学等実習生等受け入れ

学校名	期間	回数	実人数	延べ人数	備考
知徳高校	4月～11月	6	24	152	通い
浜松学院大	7月	2	5	63	宿泊
東海短大	11月	1	3	33	宿泊 (介護体験含む)
沼津情報ビジネス	10月	1	2	24	通い
小田原短大	8月	1	2	24	宿泊
英和学院大学	2月	1	1	12	通い
新規採用教職員研修	12月	1	6	6	長泉町教職員
計		13	43	314	

## 7. ボランティア

業務内容	年間回数等	延べ人数	備考
いけばな	8回	24名	長泉華道愛好会 (27年度で終了)
音楽指導	9回	19名	岩本様 座古谷様 他岩本先生の教え子様
理容	11回	33名	沼津市内理容師有志
美容	7回	13名	ヘアーカット カズオ
サマーショートボランティア	1回	1名	静岡県社会福祉協議会
楽しい仲間5サークル	1回	5名	桜を楽しむ会（法人行事）

## 8. 健康管理

### 生活介護における健康管理

- ・月1回の体重測定
- ・口腔衛生・・・カラーテスター利用
- ・毎日の検温の実施
- ・日々の健康観察

## 9. 給食管理

### (1) 行事食

- ①毎月1回 誕生日献立 喫茶
- ②4月 悠雲寮27周年祝献立 お花見弁当
- 5月 子供の日祝献立
- 7月 土用の丑の日
- 12月 クリスマスバイキング(ケーキ作り)  
餅つき大会 年越しそば
- 1月 おせち料理(1/1~1/3) 七草粥 鏡開き
- 2月 節分 豆まき・恵方巻き
- 3月 ひな祭り弁当

### ③毎月1回 郷土料理の日

食育を目的とし、毎月1回「郷土料理の日」にテーマ地域の郷土料理を提供した。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
静岡	愛知	茨城	宮崎	沖縄	香川	長泉町	北海道	長崎	秋田	広島	長野

### (2) 栄養面

#### ①給与栄養目標量

区分	エネルギー Kcal	タンパク質 g	脂質 %	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミン				塩 g
						A iu	B1 mg	B2 mg	C mg	
目標値	1,650	63.0	20~25	700	11.0	2,000	0.9	1.3	100	7.5
実績	1628	67.3	23	642	11.6	1876	1.03	1.0	160	7.5

日々の献立作成を上記の給与栄養目標量を参考に作成

### (3) 特別食

- ①利用者の身体状況に応じ、超きざみ食、きざみ食、一口食、減塩食、油抜き食など特別食の提供。→年に一度の全体見直し。  
体調に合わせてその都度対応。また、体調不良者への粥食の提供



#### (4) 衛生面

##### ①利用者の衛生管理

- ・ 食事前の手洗い・消毒の強化。  
泡の出る石鹼での手洗い、手洗い後のエアータオル、手洗い後の消毒の励行
- ・ 配膳時のエプロン・帽子・マスクの着用

##### ②厨房内衛生管理

- ・ 週 1～2 回の床清掃
- ・ 調理台・炊飯器・配膳台など、係り分担を決めての清掃（チェック表使用）
- ・ 厨房職員全員の月 2 回の検便検査（冬は 1 回）
- ・ 調理従事者の調理前の体温・体調チェック
- ・ 年 2 回の業者による厨房内消毒と月 1 回の害虫除去点検
- ・ 年 2 回の業者によるグリストラップ清掃
- ・ 食器及び調理器具類の消毒・殺菌
- ・ 冷蔵庫・冷凍庫の温度確認
- ・ 食材納品時の賞味期限・納品温度の確認
- ・ 調理時の中心温度の確認

#### (5) その他

①一日の献立と写真をブログに載せ毎日更新。

##### ②インフルエンザの関係

- ・ 2/14～2 週間・・・隔離食の提供（使い捨て食器等の利用）
- ・ 2/24～2/27 厨房関係者インフルエンザのため、フジ産業調理の食事の提供を中止し、朝食：H&M、昼食：栄養士調理、夕食：外注弁当にて対応。

10. 施設設備の補修及び器具備品の購入等

(1) 維持補修

(単位：円)

補修箇所	支出費	備考
車両関係	703,666	点検・車検・タイヤ交換ほか
食堂関係工事	25,056	食堂パーテーションストッパー交換
居室等工事	460,836	ガラス交換・窓ガラスコーキングほか
電気工事	1,022,220	非常用発電機電気工事・エアコン修理ほか
防災感知器・器具	149,040	発信器交換、誘導灯修理
その他の工事	380,473	ブラインド取替・給湯ポンプ修理ほか
計	2,741,291	

(2) 物品購入

固定資産

① マッサージチェア	1台	134,136円
② シュレッダー	1台	254,880円
③ デジタルカラー複合機	1台	399,600円

備品

① ソファ	3台	163,123円
② リクライニングチェア	2台	40,054円
③ 滅菌バッグ用シーラー	1台	43,200円
④ 自動水栓デルオート	1台	41,040円
⑤ トイレトペーパーホルダー	5台	60,000円
⑥ マッサージチェア	1台	77,564円
⑦ 食器乾燥機	2台	27,044円
⑧ 書庫	2台	184,140円
⑨ 傘たて	1台	28,404円
⑩ 草刈機・ブロワーバキューム	各1台	37,886円
⑪ シュレッダー	1台	96,120円

## ○施設入所支援

### 1. 目標に対する取り組み・・・目標：(1) (2)

(1) 安全・快適に生活できるよう、居住環境を整える。

- ① 居住空間の大掃除、ワックスがけの実施。
- ② 空気清浄機の活用
- ③ 防災対策
- ④ 担当支援員による、衣類管理

(2) 利用者または保護者に対して、提供サービスの満足度を把握し、利用者支援に反映させる。

- ① 利用者満足度アンケートの実施
- ② 利用者や家族の要望等を取り入れながら個別支援計画を作成し、個々に具体的な対応を図り、定期的な見直しを行った。(生活介護と同時作成)
- ③ 入浴や通院などは入所施設支援にて実施。
- ④ 協力医療機関以外の通院付き添いは有料サービスで実施。

### 2. 利用について

障害支援区分4以上 (50歳以上については3以上)

開所時間 生活介護以外の時間

### 3. 利用者の状況

(1) 定員50名。現在、男性29名、女性22名、合計51名 (H28.3.31現在)

8月、男性利用者1名退所 (介護保険サービス移行)

9月、女性利用者1名入所 (ロングショート利用者)

2月、男性利用者1名退所 (体調不良による在宅介護への移行)

※その他詳細については生活介護と同様。

(2) 年齢別状況 (歳)

年齢区分 (28年3月現在)

年齢	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～69	70～	計
男性	2	3	14	9	1	0	0	29
女性	1	2	11	3	1	2	2	22
計	3	5	25	12	2	2	2	51

平均年齢 46歳 (最高年齢 男性：63歳 女性：70歳)

#### 4. 入所者の健康管理

自らの症状を訴える事のできない方も多く、検温・食事摂取状況の確認など、職員による日々の健康観察が重要な日課であった。

##### (1) 健康診断の実施

内科 4月及び10月  
実施内容 身長 体重 血圧 診察(両月)  
心電図 胸部X線 尿 血液検査(10月のみ)  
歯科 随時数名ずつ(年度初めの職員による確認のもとに)

##### (2) 入院状況

平成 27.9.15 ~ 9.28 63才男性 胆のう炎の為 沼津市立病院入院

##### (3) 外来通院

	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	延べ人数	26年度
内科※	10	10	14	40	74	44
外科・整形外科	41	13	7	8	69	42
皮膚科	17	23	15	0	55	32
耳鼻科	5	1	2	4	12	28
眼科	2	1	1	1	5	10
泌尿器科	4	2	2	1	9	12
婦人科	0	1	0	0	1	0
歯科	16	41	42	28	127	123
精神科※	5	7	5	4	21	22
その他						49
計	100	99	88	86	373	362

※往診回数は除く。通院し、診察・検査を受けた回数をカウント。

- \* 27年度は、前半は皮膚トラブルが目立ち、後半(2月)にインフルエンザによる通院が増えた1年だった。年齢とともに足腰、筋肉の衰えが目立つようになり、体力低下・冷えなどからくる軟便や、便秘による腹痛、日常生活でのケアが必要なことが増えてきた。
- \* 精神科の受診は、季節性のものと思われる不安定になる方もみられたが、定期処方時に医師との話し合いや寮内での対応で入院には至らなかった。
- \* 利用者2名が、バルンチューブの管理を継続中  
(泌尿器科で診てもらっていた方の経過も良く、きせがわ病院(内科)でのフォローとなっている。)

(4) 健康管理実施状況

月	主な業務内容
4	入所者健診 手・足・口腔状況確認 健康給食会議 職員研修(感染症)
5	体重測定 季節の変わり目の注意事項説明 中央病院受診者採血 骨粗鬆症・糖尿病・痛風受診者定期検査
6	体重測定 健康会議 各棟会議出席 中央病院ドクター往診
7	体重測定 防災薬入れ替(定期内服者用) 熱中症・脱水について
8	体重測定 各棟会議出席 職員健診
9	手・足・口腔状況確認 体重測定 職員健診

月	主な業務内容
10	体重測定 職員健診結果確認 各棟会議出席 防災薬入れ替(定期内服者用)
11	利用者健診 中央病院受診者採血 風邪予防・インフルエンザについて説明
12	体重測定 中央病院ドクター往診 健康会議 各棟会議出席 インフルエンザ予防接種実施
1	体重測定 感染症について・手洗い講座
2	体重測定 夜勤従事者健診 歯磨き方法確認(職員)
3	体重測定 夜勤従事者健診結果確認 健康会議 各棟会議出席

## ○悠雲寮短期入所事業・日中一時支援事業

### 1. 利用について

- (1) 短期入所事業は、在宅の知的障害者を介護する保護者や家族の疾病等により短期間施設を利用することが適当と認められる者を受け入れる。
- (2) 日中一時支援事業は、市町より利用可能の認定を受けている方が、宿泊を伴わないで利用。

27年度の短期入所事業の利用傾向としては、「家では見ることが出来ない」、「施設に慣れてもらいたい」、「保護者の入院などの疾病によるもの」、「市町からの依頼」、「相談事業からの依頼」「体験で利用」などの理由による利用。

※2名の利用者は在宅生活が困難な為、施設入所の空きを待ちながらの長期利用となっている。

短期入所事業（宿泊・日中一時）は出来る限りご家庭の要望に沿った受け入れを実施しています。また、今年度より個別支援計画の変わりに、毎回ご利用後に利用中の様子を記載した引渡し書を記載してお渡ししました。

### 2. 利用状況

#### 平成27年度短期入所受け入れ状況（宿泊）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実人員	17	16	19	15	16	15	17	15	13	13	11	15	182
延人数	142	159	169	144	153	145	158	148	144	134	154	176	1826
前年度 延人数	138	133	142	143	162	154	154	163	156	127	151	155	1778

#### 平成27年度日中一時支援受け入れ状況（日帰り）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実人員	6	8	9	8	6	5	9	9	6	9	7	7	89
延人数	41	37	51	39	51	43	49	51	52	50	33	54	551
前年度 延人数	41	43	53	55	55	48	46	46	50	39	40	34	554

○共同生活援助事業

グループホーム悠雲の家およびアネックス悠雲の家

1. 目標に対する取り組み

目標：利用者が地域において共同して日常生活または社会生活をおくる事ができるように、相談やその他日常生活の援助を行う

取り組み

- ① 個別支援計画は目標にそって作成。
- ② 年間行事等に反映（年間計画、地域移行への支援で報告）

2. 世話人

所属		
悠雲の家	1名	基本 11：15～20：00
アネックス	1名	基本 6：00～12：00

3. 悠雲寮（バックアップ施設）担当支援員

所属	
悠雲の家	サービス管理責任者1名
アネックス	

4. 利用者の状況（平成28年3月末）

氏名	年齢	程度	勤務先	給料	年金月額	出身地	
悠雲の家 (女)	A	67	中度	セキトラ	40,000	65,000	長泉町
	B	32	軽度	モガワ	100,000	65,000	三島市
	C	35	軽度	いずみの郷	40,000	65,000	熱海市
	D	69	軽度	H&M	15,000	65,000	長泉町
	E	31	軽度	さつき園	100,000	65,000	熱海市

※H&M・・・ほほえみ&みのり工房

氏名	年齢	程度	勤務先	給料	年金月額	出身地	
アネックス悠雲の家 (男)	G	72	中度	セキトランス	40,000	65,000	長泉町
	H	44	軽度	セミーノ	66,000	65,000	長泉町
	I	50	精神	東レ	70,000	65,000	裾野市
	J	57	軽度	ワークフェア三島	15,000	生活保護	長泉町
	K	46	軽度	リースサンキュー	70,000	65,000	清水町
	M	20	軽度	熱海後楽園ホテル	80,000	65,000	富士宮市

#### 5. 月額利用料（重要事項説明書に明記）

区分	項目（円）
家賃	30,000
食費	23,000
日常諸費	15,000
金銭管理料	3,000
行事費	3,000
計	74,000

家賃補助 10,000 円有。

その他、通院付添、外出付添  
については、付添料及びガソリン代請求。

#### 6. 年間行事等

- (1) 旅行 一泊旅行（11月：広島、大阪）利用者4名・職員2名  
温泉旅行（10月：熱海）利用者6名・職員2名

(2) 食事会

バーベキュー（8月） 新年会（1月） お疲れ様会（2月）

- (3) ふれあい交歓会（10月）静岡県知的障害者福祉協会主催（6名参加）

※費用については利用者負担とした。

※年度末に満足度アンケートを実施した。

#### 7. 健康管理

- ・年1回静香会にて実施（4名は会社等で実施）：10月
- ・町の検診→対象年齢に達し、本人の希望により受診とした。勤務先で健診がない利用者すべて実施した。
- ・日常の通院・個人的な外出等に関しては、基本的には各自で行なった。必要に応じて、有料にて通院付添サービスを利用した方もいた。

#### 8. 防災

- ・防災訓練を年に1回実施（火災想定）
- ・南一色区地域防災訓練は雨天のため中止。

#### 9. 地域移行への支援

- ・一人暮らしを希望している利用者に対して、希望を伺い助言した。
- ・利用者全員に対して小遣い管理、調理、整理整頓、掃除、洗濯等、日常生活全般についての支援の継続。



## 10. その他の支援

- ・個別支援計画の作成（4ヶ月毎）  
利用者との面談により支援の確認等を行った。
- ・家族との連絡調整  
家庭の事情により帰省や連絡のとりにくい家庭が多いが、出来る限り連絡をとりGHでの様子を伝えた。
- ・GH会議を月に1回行い、利用者支援、世話人の業務について話し合った。  
(出席者：サービス管理責任者、支援課長、世話人、必要に応じて他の職員)
- ・利用者の職場の担当者との情報共有するため、定期的に職場訪問を実施。

## 11. 施設設備の補修及び器具備品の購入等

### (1) 維持補修

(単位：円)

補修箇所	支出費	備考
キッチン排水修理工事	19,440	流し台ホース・ゴムパッキン交換
漏電調査修理	6,480	漏電修理
計	25,920	

### (2) 物品購入

固定資産

なし

備品

- |             |    |         |
|-------------|----|---------|
| ① ストープ      | 2台 | 29,030円 |
| ② 全自動洗濯機    | 1台 | 32,184円 |
| ③ 真空圧力IH保湿窯 | 1台 | 35,640円 |

## ○相談支援事業所 ゆううん

### 1、目標に対する取り組み

(1) 相談者に対し、必要に応じて継続相談を行うとともに、各機関との連携をはかる。

#### ①相談内容

- ・計画相談によるサービス調整が多いため①福祉サービス利用に関する相談が多い。
- ・家計に関する相談…3件実施（内1件は社協と協力支援）
- ・子どもの保育・教育に関する相談…3件
- ・居宅介護サービスや計画相談で定期モニタリングをすることで、安定に至った相談…複数

#### ②内容に対する取り組み

- ・一度相談で関わり始めると、定期的な面談の希望があり、毎月の面談実施につながるケースが精神障害の方に多い。精神的安定をはかる目的で訪問している。（月1回～2回の定期訪問件数…3件：精神的安定のため）
- ・ご家族の高齢化が目立つケースもあるが、親が元気なうちは子を見ていたい気持ちも受け止めつつ、慎重にサービスの提案を進めている。
- ・触法ケース1件対応中。行政、医療、司法多方面から本人を支援している。
- ・ゆううんだけでは解決が難しい内容について、状況に応じ、関係者を集めたケース会議を開催。  
計画相談に関わるものも含め、年間63件ケース会議を開催した。

(2) 相談員としても力量を高めるため、外部の研修会に積極的に参加する。

#### ①研修参加実績

- ・年間16回研修会へ参加。  
（障害支援区分認定調査員研修、相談支援専門員初任者研修、家族のための精神保健福祉講座、ひきこもり対応、地域定着支援センター啓発研修、非行・犯罪行為に至った障がい者支援研修 他）
- ・対応しているケースに応じ、支援に活かせる内容のものに参加。  
触法ケースについても、実際の事例を提出し、各都道府県から集まった参加者からご意見をいただき、支援に活かしている。

#### ②研修内容の周知

- ・研修会参加後は、復命書にて内容を共有している。
- ・ケース会議等で、研修会での事例をもとに、意見を述べることも行っている。

### (3) 計画相談の計画的な実施。

#### ①計画相談について

- ・ 障害者やその家族の地域における生活を支援し、障害者の自立と社会参加の促進を図ることを目的として、各関係機関と連携し、情報提供や障害福祉サービスの利用支援を実施した。  
また、静岡県から指定一般相談支援事業所の指定・長泉町から指定特定相談支援事業所の指定を受けサービス利用計画の作成を行った。H26年度末までに、すべての障害福祉サービス利用者にサービス利用計画を作成しなければならないとされている中、前年に比べ計画相談件数は増えているが、年度内達成には至っていない。
- ・ 長泉町役場と話し合いの結果、H27年10月に立ち上がった相談支援事業所まえむきと協力し、H28年～H30年の3年間で、長泉町内のサービス等利用計画作成件数を100%にしていく方針。
- ・ 新規で計画相談を開始した件数は30件。  
計画相談をスタートさせると、その後も継続して支援を行う必要があるため、サービスを利用されるご本人のみならず、各関係機関との連絡調整も引き続き重点を置き取り組んでいく。

#### ②実施内容について

- ・ H27年度は、悠雲寮利用者の計画相談について、各関係市町から期日指定で依頼が入っていた為、三島市、伊豆の国市、沼津市、伊豆市、清水町について対応した。
- ・ H27年度、2件の地域移行支援に着手。  
(内1名は、地域移行支援の実働的なことはなかせ長泉が実施しているためううんとしての計上なし)
- ・ 精神病院から地域へ退院する手助けを月2回実施している。  
内1名はH27年度中に地域での単身生活を始められたことに伴い、地域移行支援から地域定着支援へ切り替えている。  
もう1名についてもH28年9月頃、退院を目指している。  
※各月実施件数については、2- (3) 参照

## 2、実績

### (1) 相談件数 ※児童含む

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年
述べ人数	373	341	427	354	433	385	349	239	342	368	450	501	4562	3056
実人数	78	63	79	76	65	63	64	62	56	69	58	53	786	712

※長泉町内で相談対応した人数 150名

※他市町相談件数 54名 (主に悠雲寮利用者の計画相談について)

(2) 主な相談内容

※1件の相談に様々な相談内容が含まれているため昨年件数は参考まで。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年
①	268	301	348	261	394	361	173	326	324	290	405	380	3831	1388
②	7	12	10	7	15	5	0	4	9	13	41	23	146	142
③	49	75	140	89	135	152	64	119	98	118	162	219	1420	1001
④	112	52	53	43	67	50	23	106	116	197	215	194	1228	666
⑤	14	9	20	14	15	17	6	19	10	11	17	11	163	171
⑥	8	23	3	8	10	4	6	23	32	44	68	66	295	559
⑦	26	22	25	27	49	29	6	29	46	56	61	79	455	315
⑧	106	32	51	43	67	59	27	49	59	65	87	139	784	513
⑨	66	41	89	51	40	30	31	22	19	69	75	59	592	873
⑩	14	15	34	26	18	25	5	19	20	37	30	27	270	326
⑪	0	4	1	1	1	1	1	1	2	0	1	0	13	122
⑫	0	16	81	121	97	125	46	114	174	28	47	199	1048	163

①	福祉サービスの利用等に関する支援	⑦	家計・経済に関する支援
②	障害や症状の理解に関する支援	⑧	生活技術に関する支援
③	健康・医療に関する支援	⑨	就労に関する支援
④	不安の解消・情緒安定に関する支援	⑩	社会参加・余暇活動に関する支援
⑤	保育・教育に関する支援	⑪	権利擁護に関する支援
⑥	家族関係・人間関係に関する支援	⑫	その他

(3) 計画相談・地域移行、定着支援実施件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年
初回相談	11	8	6	21	6	12	16	7	2	13	4	5	111	74
継続相談	10	3	37	12	7	18	14	12	14	6	9	32	174	171
地域定着	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	18
地域移行	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	7

報酬単価 初回計画相談…16,000円/回

(サービス見直しによる計画再作成を含む)

継続計画相談…13,000円/回

地域定着支援…地域定着体制確保 3,000円/月

地域定着緊急時支援 7,000円/回

地域移行支援…地域移行支援(月2回実施) 23,000円/月

地域移行体験宿泊加算(外泊支援) 3,000円/回

3. 余暇支援事業（ハッピーのわ） 計15回開催 ※前年より5回多く実施

日付	時間	場所	参加人数	内容
4月11日 (土)	13:00～ 15:00	福社会館 (教養娯楽室)	18	オリエンテーション
4月26日 (日)	9:40～ 13:00	裾野市深良	11	さわやかウォーキング
5月9日 (土)	10:00～ 12:00	柿田川パークレーンズ	10	ボーリング
6月13日 (土)	10:00～ 12:00	愛鷹広域公園	10	バトミントン
6月28日 (日)	9:30～ 12:30	ウエルピアながいずみ (調理室)	13	ハンバーグハヤシを作ろう!!
7月11日 (土)	13:00～ 15:00	ウエルピアながいずみ (運動スタジオ)	12	レクリエーション企画
7月26日 (日)	10:30～ 14:00	茶房柿田川	15	BBQ
8月8日 (土)	18:00～ 20:00	ふらいぱんカフェ	17	納涼会
9月12日 (土)	9:30～ 12:00	ラジオシティ	16	カラオケ
10月10日 (土)	11:00～ 13:00	勤労者体育館	7	卓球
11月7日 (土)	9:00～ 13:30	南部地区センター	14	蕎麦打ち
12月12日 (土)	9:30～ 12:30	福社会館(教養娯楽室) サイゼリア	13	クリスマス会&食事会
1月9日 (土)	10:00～ 12:00	福社会館	13	来年を考える会
2月20日 (土)	9:00～ 12:00	大富農園	14	いちご狩り
3月12日 (土)	10:00～ 13:00	ベルフォーレ 調理室	14	鍋パーティー (H27年度の振り返り)

※地域に住んでいる障がい者を対象に余暇支援事業を実施。3年目となる。

事前に年間予定を提示し、5名以上集まったもののみ開催した。

※事前に5名以上が確定していたこともあるが、継続参加してくださる方もおり、前年度よりも参加人数が増えた。

H26年度 合計131名 → H27年度196名

#### 4. 駿豆地区障がい者自立支援協議会

自立支援協議会委員として、各会議に出席した。

会議等内容	回数／年
駿豆地区障がい者自立支援協議会運営会議	1 2回
〃 全体会	2回
〃 一般報告会	1回
〃 専門部会（子育て）	1 1回

自立支援協議会事務局を担当して2年目。

以下会議の運営、各関係機関との連絡調整を行った。

運営会議 … 年12回開催、延べ参加者数262名

全体会 … 年2回開催、延べ参加者数167名

一般報告会 … 年1回開催、延べ参加者数128名

また、各専門部会（7部会）の実施報告のとりまとめを行った。

○ほほえみ&みのり工房

## 1. 部門目標に対する取り組み

### (1) 安定した運営管理

#### ①利用者の通所率アップを図る

・27年度内訳

	定員	登録者	出身地			通所 人数/日	延べ 利用者数
			長泉町	裾野市	その他		
就労移行支援	10	13	7	4	三島市 1 沼津市 1	7.04 人/日	1.853
就労継続支援B型	30	49	39	7	清水町 3	36.1 人/日	9.454

・前年度比較

	就労移行支援			就労継続支援事業B型		
	定員	登録者	延べ利用者数	定員	登録者	延べ利用者数
26年度	10名	18	2.092	30名	50	8.520
27年度	10名	13	1.853	30名	49	9.454

#### ②職員の業務の見直しを図る

- ・販売方法を工夫し、人が多く集まるイベントに出店するようにした。また、利用者が参加できるイベントに限定し、できる限り多くのイベントに参加した。
- ・時間の使い方について見直しを行った。
- ・施設外作業の調整：利用者が中心に作業できるものに限定した。
- ・職員が担当作業以外も行う：忙しい作業には職員を多く配置し職員がどの作業もできるようにした。

### (2) 事業別支援内容の確立

#### ①就労移行支援事業

- ・新規利用者には、社会に出るために必要な訓練を実施。また、ハローワークで求職申込み(登録)をはじめとして、必要な活動を積極的に行った。
- ・面接や体験を行い、その都度、必要な支援を行った。
- ・1人ひとりにきめ細やかな支援をし、働く事への意識を高め、4名が就労することができた。

#### ②就労継続支援事業B型

- ・毎日通所することや、基本的作業習慣を身につけるように支援した。
- ・毎日通所できない場合は、通所予定日には休まないよう支援した。
- ・高齢者や機能低下が見られる方がいるため、体調の変化に気を配った。

### (3) 利用者への個別支援の充実

#### ①通所

- ・毎月1回、家庭や保護者に定期連絡を実施し、連携を図った。
- ・休みがちな利用者に対し、電話で悩みなどの相談や家庭訪問を実施し通所できるように促した。
- ・必要に応じ、相談事業所ゆううんや各市町と連携をとり、問題解決に当たった。

#### ②作業

- ・利用者1人ひとりの体調を考慮し、決まった作業だけでなく、新しい作業への挑戦を常に試みた。
- ・1日の作業目標を利用者に伝え、個々にあった声かけを実施することで作業意欲が高まり、働く姿勢を身につけた。

#### ③生活

- ・職員と利用者とはぐっすり話し合いができる時間を設け、利用者の悩みや体調の変化に気づき早めに対応した。
- ・家庭・病院・各市町・嘱託医と連携を図り、利用者1人ひとりにきめ細かい支援を行った。

### (4) 工賃アップ

#### ①売り上げについて

##### 【作業別売り上げ金額】

作業名	26年度			27年度			
	売り上げ金額	材料費	収益	売り上げ金額	材料費	収益	
施設内訓練	パン	4,900,925	2,023,106	2,877,819	5,288,685	2,656,607	2,632,078
	焼菓子	5,940,075	1,803,763	4,136,312	7,044,850	2,420,460	4,624,390
	農業(園芸)	1,214,004	493,855	720,149	1,194,057	397,861	796,196
	下請け	2,011,485	0	2,011,485	2,281,083	0	2,281,083
	縫製	363,850	116,755	247,095	233,350	68,500	164,850
	ランチ	3,660,785	2,398,129	1,262,656	3,847,960	2,852,567	995,393
	その他	306,123	92,735	213,388	163,910	107,908	56,002
	合計	18,397,247	6,928,343	11,468,904	20,053,895	8,503,903	11,549,992
施設外訓練	自転車解体	178,992	0	178,992	215,232	0	215,232
	木屑処理	1,712,700	0	1,712,700	2,187,900	0	2,187,900
	清掃作業	876,760	0	876,760	2,183,070	187,889	1,995,181
	セキトランス	1,896,080	0	1,896,080	1,932,280	0	1,932,280
	給食センター	283,200	0	283,200	-	-	-
	合計	4,947,732	0	4,947,732	6,518,482	187,889	6,330,593
総合計	23,344,979	6,928,343	16,416,636	26,572,377	8,691,792	17,880,585	



## ②工賃について

### 【1ヶ月の平均工賃】

	就労移行支援	就労継続B型
平成25年度	26,987円	28,245円
平成26年度	26,164円	27,301円
平成27年度	28,478円	29,900円

### 【最高工賃・最低工賃】

	就労移行支援		就労継続B型	
	最高額(円)	最低額(円)	最高額(円)	最低額(円)
平成25年度	47,070	280	52,220	800
平成26年度	31,125	700	54,680	700
平成27年度	36,955	800	46,080	400

## (5) 就労支援

①就労に結びつく施設外での作業を積極的に取り入れた。

業所実習：富士通ハーモニー株式会社：H27年3/23～4/3 就職5/7  
ル・クラシナ H28年3/2～3/31 就職4/1

②企業実習受け入れ先の開拓を実施

駿豆地区障害者自立支援協議会就労部会へ毎月参加し、企業、学校、ハローワーク、他施設などと情報を交換した。

③事業所見学：アイエスエフネットライフ静岡・沼津営業所 H27.10/16

太陽建機レンタル株式会社 H28.1/8

株式会社不二家 H28.1/12

土井製菓株式会社 H28.1/19

④職業訓練校への参加

知識・技能習得訓練のパソコン実務課（2名）有限会社イーリード  
H27.7/1～10/31

⑤セキトランスシステムで実習を継続（5名）

11月から1名が体験を実施し、4/1付で正式に実習開始。

## 【就労者】

	人数	就労先
平成 19 年度	3 名	フジ産業(株)・イルカ・(株)東武
平成 20 年度	7 名	東レ(株)三島 (3 名)・日本ケアクオリティ 裾野市鈴木図書館(2 名)・飲食店
平成 21 年度	1 名	(株)ゴトー
平成 22 年度	5 名	エコステーション (3 名) ・(株)三容工販 (株)ニシカワ
平成 23 年度	5 名	矢崎ビジネスサポート(株)・太平洋クラブ アイサンキュー (3 名)
平成 24 年度	12 名	アイサンキュー・田沢医院 (2 名) (株)バンビの杜 (3 名) ・(株)マリー (2 名) (株)ワークフェア (2 名) ・REWORK 合同会社 ヤマト運輸(株)
平成 25 年度	3 名	(株)マリー・ハートワーム(株) (株)アイエスエフ
平成 26 年度	3 名	東レ(株)三島・ユースエイド・(株)マリー
平成 27 年度	4 名	富士通ハーモニー (株) ・ハローワーク三島 (有) 清栄・イオンフードサプライ (株)
合計	43 名	

## (6) 就労者へのアフターケア

### 就労者への職場定着支援

1～2ヵ月に 1 回企業を訪問したり、電話で様子を伺ったり、就職した方や企業側の問題点を解決し、離職しないように支援を行った。

企業名	人数	職種	就労年月日
フジ産業(株) がんセンター内	1 名	厨房補助	平成 19 年 4 月
東レ (株) 三島工場	4 名	清掃作業	平成 20 年 7 月 平成 26 年 4 月
(株) 日本ケアクオリティ (長泉町老人介護施設)	1 名	施設内清掃	平成 20 年 12 月
裾野市鈴木図書館	2 名	本の配架	平成 20 年 4 月
エコステーション	3 名	リサイクル	平成 22 年 4 月
矢崎ビジネスサポート	1 名	施設内清掃	平成 23 年 11 月
アイサンキュー	4 名	おしぼり洗淨	平成 24 年 1 月 他事業所へ 1 名

田沢医院	1名	病院内清掃	平成24年7月
REWORK 合同会社沼津	1名	PC入力業務	平成24年11月
(株) マリー	3名	食品加工	平成24年9月 平成24年11月 平成25年10月 平成26年10月
(株) アイエスエフ	1名	PC入力業務	平成25年12月
ユースエイド	1名	軽作業・農業	平成26年11月
富士通ハーモニー (株)	1名	PDF処理	平成27年4月
ハローワーク三島	1名	清掃・印刷	平成27年5月
(有) 清栄	1名	ホテル清掃	平成28年2月
イオンフードサプライ (株)	1名	食品製造加工	平成28年3月

## 2. 地域交流

### (1) 地域のお祭りや行事に積極的に出店

月	行事名	回
4	桜を楽しむ会(法人行事)・さくらフェスタ・サクラサク祭り	3
5	ベルフォーレ映画試写会・さつき園祭り・ウォーキングイベント	3
6	さつき園祭り・ウォーキングイベント	2
7	納米里祭り・南一色祭り・元長窪祭り かき氷大会 (法人行事)・ウォーキングイベント	5
8	わくわく祭り (長泉町)・駿河平夏祭り・ベルフォーレ映画上映会	3
9	下長窪城山祭り・東日本セレモニー	2
10	静香会秋祭り (法人行事)・さつき園祭り・長泉町福祉健康まつり 長窪保育園バザー・東部看護専門学校文化祭・グランドゴルフ大会 子育てフェスティバル・ウォーキングイベント	8
11	下長窪文化祭・沼津高専文化祭・産業祭・映画鑑賞会	4
12	障がい者週間販売(2日間)・あそか保育園・ウォーキングイベント	4
1	ふれあい文化祭 (長泉シルバー人材センター) ベルフォーレ映画上映会	2
2	なごみフェス・沼津ビジネス情報専門学校文化祭・モクオハナ	3
3	グランドゴルフ	1

## (2) ボランティア関係

所 属 等	年間回数等	延べ人数	内容
地域の方々	85	92	作業の手伝い
맘즈	24	32	作業の手伝い
楽しい仲間ファイブサークル	1	5	ゲーム指導

## (3) 実習生の受け入れ

学校名	期間	人数
静岡福祉大学	平成 27 年 8 月 17 日～8 月 19 日	1 名
日本体育大学	平成 27 年 8 月 18 日～9 月 18 日	1 名

## 3. 健康管理

- ・日々のコミュニケーションを大切にし、普段との違いに早めに気付けるよう意識した。
- ・手洗いや手指消毒等の予防対策を実行し、利用者本人・各家庭に協力を呼びかけ職員も率先して実行。同時に施設環境を整えるため、換気や消毒などを頻繁に行った。
- ・インフルエンザ・ノロウイルス等については、世間や地域の流行状況に目を向け、どのような情報も施設全体で把握できるよう朝礼や終礼、会議等で情報を伝えた。
- ・インフルエンザ・ノロウイルス等の感染者数は以下の通り。
  - <利用者> 本人→6名・同居者→2件
  - <職員> 本人→0名・同居者→0件

## 4. 通所の状況

	登録者	送迎車	家族の送迎	徒歩・自転車	車・バイク
平成 24 年度	83 名	62 名	1 名	16 名	4 名
平成 25 年度	65 名	53 名	1 名	9 名	2 名
平成 26 年度	68 名	58 名	1 名	9 名	0 名
平成 27 年度	62 名	50 名	1 名	10 名	1 名

## 5. 施設設備の補修及び器具備品の購入等

### (1) 維持補修

①	2F 食堂・厨房照明器具 LED ランプ変更改修工事	950,400 円
②	2F 廊下照明器具 LED ランプ変更改修工事	615,600 円
③	2F 動力コンセント工事	11,240 円
④	2F パン水道移設工事・1F 男子トイレ漏水修理	68,040 円
⑤	1F 作業場照明器具 LED ランプ変更改修工事	982,800 円
⑥	中庭塗装工事	112,050 円
⑦	玄関・廊下照明器具 LED ランプ変更改修工事	550,800 円

### (2) 物品購入

①	プロジェクターPJ	221,400 円
②	ポータブル投光器 スミスライト×2台	308,000 円
③	ミニ耕うん機	246,132 円
④	電磁調理器	477,360 円
⑤	書庫	108,000 円
⑥	ネットラック	48,008 円
⑦	シェルフ（棚板）×3	48,816 円

## ○このはな保育園

### 1. 平成 27 年度年間通しての取り組み

#### (1) 園児に対する取り組み

- ①子どものより良い育ちとは何かを見直し、主体性や子ども同士の協同的な遊び、またその中にある学びを大切にする保育を心掛けた。
- ②行事、イベントをあえて縮小し、自由遊びの時間を長く確保し、日常の中にある子ども達の意欲、対話、発見、忍耐、葛藤などに向き合うよう努めた。一斉指導を中心とした保育に比べ、考えなければいけない場面が多く、次年度にむけての課題も残ったが、『心豊かにたくましく』という園理念の具現化に近づいた。
- ③安全面に配慮し、年間を通じて大きな事故、怪我等はなかった。不測の災害等に備え、毎月の防災訓練はかかさず行い、新たな取り組みとして午睡時もパジャマではなく、起きた後そのまま活動できる服装として、防災意識の向上を図った。

#### (2) 保護者に対する取り組み

- ①父母の会総会を年間 2 回行った。4 月の総会では、事業計画やこのはな保育園の保育の方向性などを説明し、理解を得ることができた。年度末には事業報告や決算報告、次年度への役員引継ぎを行った。いずれも総会終了後に保育参観の時間を設け、園と保護者の距離を縮める良い機会となった。
- ②オープン参観、夏祭り、運動会などは、保護者が参加する場面を多く作った。参加率も高く好評であった。
- ③日々の連絡帳や、送迎時の伝達なども密にし、保護者との信頼関係向上に努めた。重要事項や緊急性のあるものはメールにて発信した。

### (3) 職員間での取り組み

- ①外部研修へ積極的に参加し、他園の見学も取り入れた。そこから得たものを職員会議にて報告し、自園の課題を明確にすると共に改善のための具体策を検討した。
- ②保育課程・年間指導計画も再検討・編成し、園の特色を明確化した。
- ③配慮が必要な子どもに対しては、隔週でケース会議を開き、担任だけでなく全職員で関わり方を共有した。

### 2. 年間の主な行事・活動

4月	1日 進級式（在園児） 4日 入園式（新入園児 22名） 25日 第1回父母の会総会
5月	12日 さつまいもつるさし（3歳以上児 H&Mの畑にて） 14日 内科検診（菊池先生） 20日 交通安全教室（交通安全教会裾野支部 3歳以上児対象） 28日 歯科検診（服部先生） 29日 親子遠足（3歳以上児 朝霧高原もちや）
6月	1日 衣替え 4日 ジャガイモ掘り（2歳以上児 H&Mの畑にて） 17日～ オープン参観（3日間）
7月	1日 プール開き 7日 七夕のつどい（全園児参加） 17日 交通安全教室（交通安全教会裾野支部 3歳以上児。） 25日 このはな夏祭り
8月	1日 長泉わくわく祭り参加（年中・年長児） 13日～ 希望保育実施（2日間）
9月	1日 防災引渡し訓練（東海地震を想定、一斉メールにて。）
10月	3日 このはな運動会（全園児参加） 8日 さつまいも掘り（2歳以上児 H&Mの畑にて） 16日 交通安全教室（交通安全教会裾野支部 3歳以上児対象 年長、年中は公道指導有） 24日 静香会秋祭り参加（年長児）

11月	12日	内科検診（菊池先生）
	16日	オープン参観（3日間）
	27日	祖父母参観会（100名以上の祖父母が来園）
12月	5日	このはな発表会（1歳以上児）
	15日	お楽しみ会（クリスマス会）
	26日	もちつき大会
	28日	希望保育
1月	4日	新年のつどい（全園児参加）
2月	3日	節分のつどい
	16日	交通安全教室（交通安全教会裾野支部 3歳以上児対象）
	25日	修了写真撮影
3月	2日	1日入園（28年度新入園児及び保護者対象）
	8日	お別れ遠足（年長児 三島楽寿園）
	25日	修了式（全園児）
	26日	卒園式（年長児17名卒園）

### 3. 毎月実施した行事等

- (1)身体測定（全園児）
- (2)誕生会
- (3)お弁当の日
- (4)避難訓練



#### 4. 園児数推移

	ひかり	ほし	たいよう	にじ	つき	そら	計
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
4月	3	16	21	20	28	17	105
5月	3	16	21	20	28	17	105
6月	3	16	21	20	28	17	105
7月	3	16	21	20	28	17	105
8月	5	16	21	20	28	17	107
9月	5	16	21	20	28	17	107
10月	5	16	21	20	28	17	107
11月	5	16	21	20	28	17	107
12月	5	16	21	20	28	17	107
1月	6	16	22	20	28	17	109
2月	6	16	22	20	28	17	109
3月	6	16	22	20	28	17	109

#### 5. 延長保育利用実績

(1) 18時以降の利用は延長保育とした。

(2) 利用料金 18時～18時29分 → 200円

18時30分～19時 → 500円

(3) 利用人数は延べ683人。延長料金は年間194,300円であった。

#### 6. 一時預かり事業

(1) 5月最終週より、一時預かり事業を開始した。

(2) 利用料金

	給食有	給食無
3歳未満児	2,100	1,800
3歳以上児	1,500	1,000

(3) 利用人数は延べ439人。利用料金は888,300円であった。

7. 施設設備の補修及び器具備品の購入等

(1) 維持補修

(単位：円)

補修箇所	支出費	備考
1階園児用トイレ棚設置工事	58,860	棚設置
2階ベランダ水道修理	5,400	パッキン交換
2階倉庫工事	10,800	棚一部撤去
厨房関係工事	72,684	給気口フィルター交換・手洗器取付修理 配膳窓枠修理
門扉工事	81,000	グレーチング交換
計	228,744	

(2) 物品購入

固定資産

① ミラクルプール	1 個	168,000 円
② ワイヤレスアンプ チューナユニット	1 式	273,132 円
③ 技巧台	1 台	561,600 円
④ 移動式雲梯	1 台	650,000 円

備品

① 電動かき氷機	1 台	71,948 円
② シューズボックス	1 台	91,800 円
③ ワイヤレスマイクロホン	6 個	202,068 円
④ AEDパットカートリッジ	3 枚	45,360 円